

# ◆農業委員活動報告◆

## 「南十勝農業委員等研修会」

2月7日から8日にわたり帯広市において、南十勝農業委員会連絡協議会主催による「南十勝農業委員等研修会」が開催され、本町から委員19名が出席しました。

当番町村である中札内村農業委員会出羽会長のあいさつの後、十勝総合振興局産業振興部農務課井尾主事から「農業情勢と地域計画」と題し、農地法制の見直しの方向性、地域計画策定スケジュールや役割分担、協議の場の設置、目標地図の作成例などの説明がありました。

翌日は、公益財団法人北海道農業公社帯広支所五十嵐次長兼業務農地課長から「新たな農地施策に係る農地中間管理機構事業の実施について」と題し、北海道農業公社の概要資料を用いて、同公社が実施している事業説明の後、令和7年4月から実施される農用地利用集積等促進計画に係るスケジュールや計画の作成、認可の流れ、そして、今後の農地売買等事業について説明がなされ、2日間にわたる研修が行われました。



## 「農地・農政部会合同視察研修」

幕別町農業委員会規則の規定により、農業委員会会長、会長職務代理者を除いた委員構成で農地部会、農政部会、畜産部会の三部会を設置しています。各部会では、任期中の3年間で研修会を実施することとされており、研修の内容も各部会で計画しています。

今回は農地部会、農政部会が合同で視察研修を計画し、2月20日

に中札内村農業協同組合の「冷凍枝豆・いんげん」の加工製造に特化した農産物加工処理施設と帯広市川西農業協同組合の「十勝川西長いも」の加工施設を視察しました。

中札内村農協の冷凍枝豆・いんげん加工施設では、冷凍原料となる枝豆・いんげんの収穫量や作付面積、さらに時間経過による原料の劣化から鮮度保持のため、収穫から冷凍加工まで3時間以内での



対応などの説明を受けました。

また、帯広市川西農協の十勝長いも加工施設では、豊作時の価格下落を防ぐ目的から、海外への輸出が開始されたことや規格外品の販路拡大、新品種「とかち太郎」の作付け、最新機械の導入に伴う処理数量などの説明を受けました。

## 農業者年金相談会

農業委員会及び農業者年金協議会主催による農業者年金相談会が昨年12月1日に各農協の協力のもとに開催されました。

この相談会は年金受給を間近に控えた方を対象に毎年開催しており、北海道農業会議から農業者年金相談指導員の佐藤友里子氏を講師にお招きし、年金制度の概要や基礎知識、経営継承や受給方法などについて説明を受けました。

説明会終了後は個別相談会が開かれ、年金支給額の確認や経営継承に伴う農地の処分方法・時期などについて相談されました。